



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2012-2013 年度 No. 1 5

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2012-2013 年度 会長 河合耕一、幹事 上田昭二

2012-2013 年度 RI テーマ



「奉仕を通じて 平和を」

(田中作次会長)

例 会 記 録

第 1 6 4 1 回例会

平成 2 4 年 1 0 月 1 0 日(水) 井波文化センター

1. 点 鐘 会長
2. ソング：我等の生業
3. ビジター：西川雄策君(南砺 RC)



4. 会長の時間：今月の花はシュウメイギクとワレモコウ。
この花瓶は自作の陶芸。17～8年前に陶芸教室に通って作った最初の駄作。作ったものは殆ど捨てた。粘土練りが大変で、菊練りができるうまい人が居た。粘土の中に空気が入ると焼くときに破裂する。中には柿

の香合を作る人も。仕事の話になるが、毎月10日と21日は小矢部の水島で植木の市がある。北陸3県の業者が、少ないときでも100人、多い時は300人が集まる。最近はブームが去ったので100人程度か。東京や大阪からも仲買いがやって来る。欲しいものは取り合いになるので希望価格の4～5倍となる。でも誰からも声がかからない場合は逆に下がることもある。自分を買っても運搬や植えて置く場所にも困る。そんなことを考えながら時間をかけて買い付けをやっている。(要約)

5. 幹事報告(上田幹事)：①地区大会 11月11日(日) バス乗車確認、前日の指導者育成セミナーの出席者の確認。②小矢部中 RC 会報受理(回覧) ③クラブ例会変更を確認してメイクアップを。
6. 委員会報告：①社会奉仕委員会(山本委員長)：11月8日のいい歯のキャンペーンについて。聖徳幼稚園は来年閉園なので最後の奉仕をしたい。例会日とは異なるので都合の付く方は出てください。10時から11時。②出席委員会：本日20名中15名出席(75.00%)
7. ニコニコBOX(SAA：本日5名5000円)

河合会長：西川さん、ようこそ。すっかり秋。福野では菊まつりの準備が進んでいます。

三谷会員：職業奉仕の卓話します。

山本会員：長谷川先生、二紀展の招待券に感謝。本日「眼の日」目をお大事に。

岩崎会員：今日から大豆の刈取。好天希望。午後から、農業委員会のパトロール、早退します。

中島会員：体育の秋。48年前、東京五輪の開会式開催。私は、聖火ランナーで国道8号線を500m走りました。遠い昔の思い出。西川さん、ようこそ。



卓話「職業奉仕月間にちなんで」

三谷貴志夫職業奉仕委員長

三谷委員長：「ロータリーの友」2012年10月号巻頭言に田中作次が職業奉仕について述べている。「朋友ロータリアンの皆さん…（以下、同誌読み上げのため省略、同誌参考）これがロータリー・モメントです。」ロータリー・モメント、すなわち熱意ある真のロータリアンになることは難しいがきっかけが大切。それを目標に各自取り組みたい。

手元に配布済の2610地区職業奉仕委員会の会合のときの「職場体験支援事業」のプリントを見てください。先週、中学校でも職場体験があった。仕事の真似事をするだけで本質を考えさせることまでは難しい。過日の会合では上越教育大の先生の話の中で、ペットボトルのお茶を例えにした話があった。ペットボトルのお茶を同じ種類のお茶だと言って飲んでいるが、宣伝、販売、製造過程などについても考えることが職場体験の本質であると。中学生の反省や感謝の文では、丁寧な言葉で書かれているが同じ形の文章であることが気になる。仕事の本質的なこと、社会に出て働く意義は十分理解できないわけだから反省には出にくい。望ましい勤労感や職業観の育成、学ぶことや働くことの意義の理解、職業生活や社会生活に必要な知識の習得が、職場体験の教育的意義である。地区によっては、例えば石川県では、ロータリーが職場斡旋を支援している。

“職業奉仕”とは、事業及び専門職務の道徳的水準を高めること、あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること、ロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること。“キャリア教育の一環としての職場体験”とは、児童生徒一人一人のキャリア発達を支援しそれぞれにふさわしいキャリアを形成していくために必要な意欲・態度や能力を育てる教育、端的には児童一人一人の勤労感、職業観を育てる教育。協議会の時も、職業奉仕とはロータリーの根幹であると。一つには、R Iの4つのテストを提示し唱和すること。二番目にはロータリーの向上、周知徹底すること。三番目に職業体験支援のための活動について、各クラブロータリアンの参加協力が大切。



そんなことをしながら一つには、支援事業所の一覧表を作る。二番目に協力できる事業所を調査し一覧にして、ロータリーが各中学校に協力すること。

石川・富山の本ロータリー地区に支援事業受け入れの協力体制を強化すること。期間中、職場体験、インターシップの受け入れを積極的に長期にわたってロータリー会員対象に職業奉仕・社会奉仕に係る研修会を実施すること。最後に、石川・富山の高等学校における海外教育の支援について。石川県は金城学園、遊学館高等学校へ教員対象のキャリア教育を開催。富山県では高岡第一学園でキャリア教育を・・・。

ロータリーの友に、職業奉仕について書いてあるので、読んでいただけたらよい。**（途中、特に最後の部分は録音が聞き取りにくいところがあったり工事の音が入ったりして、記録が不十分になったことをお詫びします。卓話者は話の内容を事前にプリント、CDや事後メールを送付して下さるようお願いいたします。：会報委員会よりの再度のお願い）**